

財団 広報

2017 No. 8

お馬さん
上手に撮れたよ！

「上手に撮れたかな？」【表紙写真】

6月18日遠野ふるさと村で「みんなの笑顔プロジェクト in 遠野写真教室」が開催されました。同講座は、キヤノンマーケティングジャパン株式会社が復興支援事業の一環で実施しています。今回の講座では、宮城県気仙沼市の写真家かうまさゆき氏が講師を務め、子ども達が撮影した感性豊かな写真を高く評価していました。

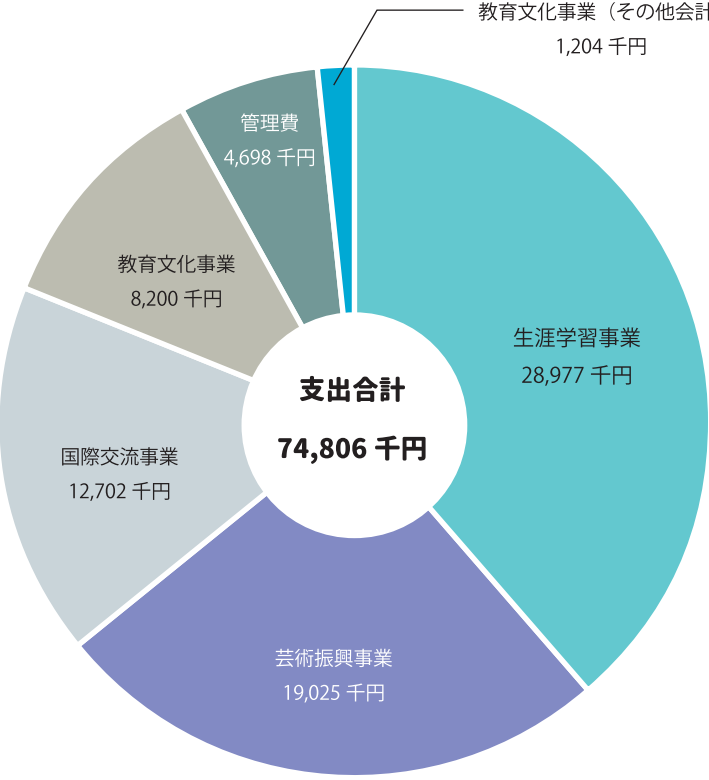
特集 平成29年度収支予算と事業計画・・・2-3

- ◆皆様からの寄附金・・・・・・・・・・・・・・4
- ◆Topics とびくす・・・・・・・・・・・・・・5
- ◆世界で活躍する遠野人、インフォメーション・・・6

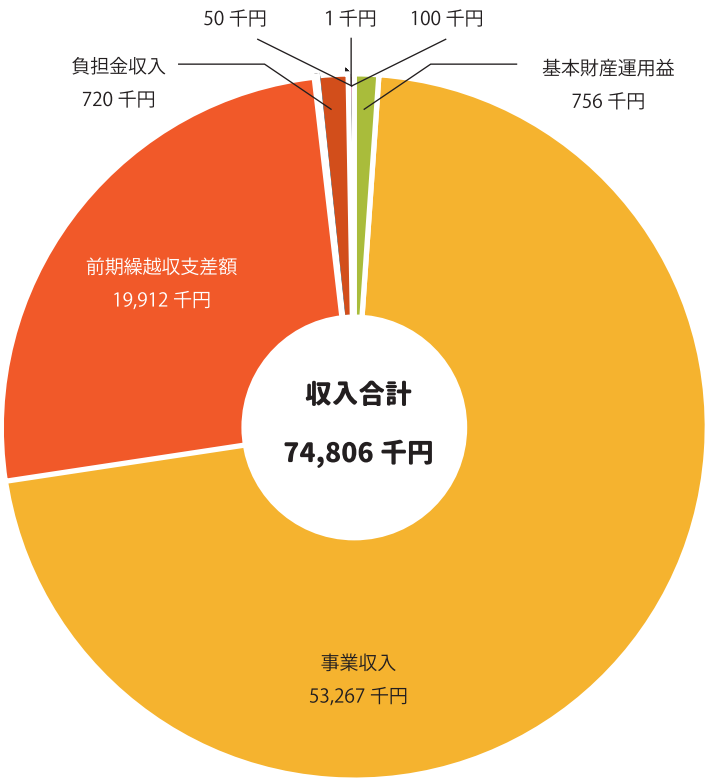
主な事業内容

- ◆教育文化事業
顕賞事業
教育文化の共催・後援
教育文化活動補助金の交付
広報活動
- ◆国際交流事業
中学生・高校生海外派遣交流事業
姉妹都市交流事業（イタリア・サレルノ市）
姉妹都市提携支援（アメリカ・チャタヌーガ市）
国際交流事業（キッズワールドクラブなど）
在住外国人支援事業
普及啓発事業
国際化推進支援員の活動
- ◆教育文化事業（その他会計）
文化講演事業
振興助成事業
- ◆生涯学習事業（市委託事業）
生涯学習のまち推進事業（各種講座の開催）
青少年活動サポート事業（ふるさと発見探偵団活動など）
- ◆芸術振興事業（市委託事業）
公演事業（市民センター自主事業など）
遠野少年少女合唱隊の運営
遠野市民センターバレエスタジオの運営

支出



収入



収入の主な内訳

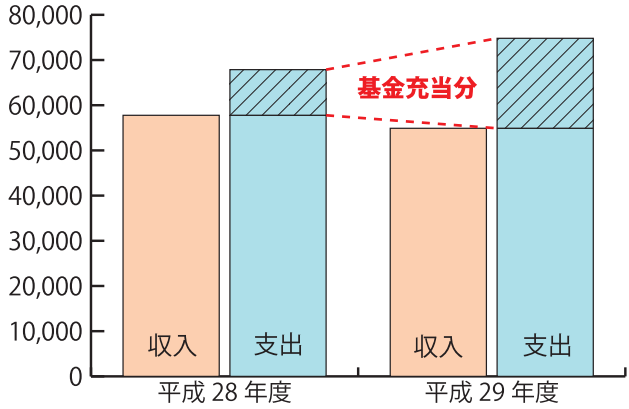
- ◆基本財産運用益
保有する有価証券の運用益
- ◆事業収入
委託料収入
講座受講料収入
書籍販売収入 など
- ◆補助金収入
民間補助金収入
- ◆負担金収入
中学生海外派遣交流事業派遣生負担金
- ◆寄附金収入
寄附金収入（金銭）
- ◆雑収入
普通預金、定期預金の運用利息 など

平成 29 年度の主な事業（予定を含む）

今年度計画している事業の日時や会場は下記のとおりです。都合により変更される場合があります。最新情報は、当財団のホームページや Facebook、広報遠野をご覧ください。

8 月	5 日	遠野市芸術文化協会 10 周年記念式典 場所 / あえりあ遠野交流ホール
10 月	22 日	第 12 回遠野市民芸術祭 合同茶会 場所 / 市民センター講義室、勤労青少年ホーム書院
11 月	3 日、4 日	第 12 回遠野市民芸術祭 舞台合同発表会・総合展示会・菊花展 場所 / 市民センター大ホール、市民体育館、あえりあ遠野中ホール
	12 日	第 28 回遠野少年少女合唱隊発表会 場所 / あえりあ遠野中ホール
	26 日	遠野市民センターバレエスタジオ第 40 回発表会 場所 / 市民センター大ホール
12 月	1 日	遠野物語ファンタジー旗揚げ会 場所 / あえりあ遠野中ホール
	3 日	遠野ユネスコ協会絵画展表彰式 場所 / あえりあ遠野中ホール
1 月	5 日～ 17 日	中学生海外派遣交流事業 派遣先 / アメリカ合衆国テネシー州チャタヌーガ市
2 月	18 日	第 44 回顕賞式 場所 / あえりあ遠野交流ホール
	24 日、25 日	第 43 回遠野物語ファンタジー 場所 / 市民センター大ホール

▼収支差額充当のイメージ図



当財団で勤務しているアレックス・ヒューイ国際化推進支援員が、引き続き国際交流に関わる様々な活動を行います。特にも、今年 9 月の遠野市とアメリカ合衆国テネシー州チャタヌーガ市との姉妹都市提携や 11 月に実施予定の姉妹都市提携記念イベントにも市と連携・協力して取り組みます。

ほかには、遠野市民センターバレエスタジオや遠野少年少女合唱隊が節目の年を迎えることから、記念式典等を予定しています。

平成 29 年度

遠野市教育文化振興財団の

当財団は多くの市民の皆様を支えられ、平成 29 年度で合併 5 周年を迎えます。これからも「心豊かで夢を持ち、郷土を愛する人を育てる」を経営理念に掲げ、事業を展開します。

収支予算と事業計画

当財団の収入は、委託料収入の人員費分が減額されるなどの要因で、昨年度と比較して 4・9 % の減となりました。

しかし、支出については、前年度と比較して 10・2 % を増額し、その差額は財団の基金を充当します。

増額の主な要因は、財団合併 5 周年事業、遠野市民センターバレエスタジオ 40 周年記念事業、遠野少年少女合唱隊結成 30 周年記念事業など、例年のない事業を計画していることによります。

重点事業の概要

平成 29 年度は、当財団が旧遠野国際交流協会と合併して 5 周年ということから、既に「ILC（国際リニアコライダー）って何？」講演会（6 月 24 日）と「東京多摩交響楽団コンサート」（7 月 5 日）の 2 つを記念事業として開催し、多くの市民に來場していただきました。今後は、8 月 26 日に遠野市役所新庁舎 1 階フロアで弦楽四重奏「カモネット」の演奏会を予定しています。

国際交流事業では、昨年 10 月から

Tono English Lounge 遠野イングリッシュ・ラウンジ 英語でコミュニケーションにチャレンジ



▲一段と英語力に自信がついた参加者の中学生

ネイティブスピーカーとの英会話の経験を通して、積極的にコミュニケーションを図る姿勢や英語を話すことに対する自信を育むことを目的として、今年4月から9月までの期間、市内中学生を対象に開催しています。ゲームを交えながら、自己紹介の方法や様々な英単語を練習し、英会話を楽しみます。

遠野少年少女ふるさと発見探偵団 今年も元気いっぱい遠野を探検するぞ！！



▲三田屋（一日市）で班旗作りに挑戦

今年度第1回目の活動では、開講式の後、一日市商店街での班対抗のウォークラリーを行いました。商店街の皆さんにご協力をいただき、商店街に伝わる歴史やお店のゴブリン（マスコットキャラクター）についての問題などにチャレンジ。お店の方へのインタビューにも挑戦し交流を深めました。今年度の団員は15名。1年間、遠野を舞台にパワー全開で元気に活動します！

生涯学習講座「児童・一般向けボイストレーニング講座」 基本を学んで歌唱力のレベルUP



▲発声練習など基礎から丁寧に指導する千石史子氏

6月23日、24日 大人と児童対象のボイストレーニング講座を市勤労青少年ホーム音楽室でそれぞれ開催しました。講師にはソプラノ歌手であり合唱指揮・指導者の千石史子氏を招き、一般35名児童22名が参加しました。参加者は、発声を基礎からしっかりと学び、表情豊かに歌っていました。次回のボイストレーニング講座は、9月末に開催を予定しています。

遠野市民センターバレエスタジオ入所式 未来に羽ばたけ7人のバレリーナ！！



▲初めてのレッスンにやや緊張気味の新入生徒たち

4月29日（土）、遠野市民センターバレエスタジオに4才から7才の子どもたち7名が入所しました。市民センター自由劇場で行われた入所式では先輩たちから歓迎の演技が披露され、新入生徒たちはバレエの魅力に引き込まれていた様子。入所式後のレッスンでは、みんな楽しみながら先生の指導を受けていました。バレエスタジオは一年を通して、子どもから大人まで生徒を募集しています。

生涯学習講座「伊能嘉矩と遠野の風景」 伊能嘉矩が愛した遠野の城下町を探訪



▲大橋進氏の貴重な説明に聞き入る参加者ら

6月9日、生涯学習講座「伊能嘉矩と遠野の風景」を開催しました。参加者9名は心地よい汗をかきながら伊能嘉矩縁の史跡等を巡りました。講師を務めた市史編さん委員長の大橋進氏による明快な説明により、参加者は伊能嘉矩が活躍していた明治時代の遠野を想い描いている様子でした。また、鍋倉公園内にたたずむ「甘菜の愛」の碑で、郷土愛の大切さを再認識することができた一日でした。

財団合併5周年記念事業 「ILC（国際リニアコライダー）って何？」講演会 ILC が導く宇宙の原点と郷土の発展



▲ILCについて分かりやすく解説した齋藤武彦氏

6月24日、あえりあ遠野中ホールを会場に「ILC（国際リニアコライダー）って何？」講演会が開催され、約50人が参加しました。講演会では、ドイツ・マインツ大学教授の齋藤武彦氏が「地球から宇宙へ、そして小さな世界へ」と題して講演し、宇宙の始まりやリニアコライダーの仕組みなどを分かりやすく解説しました。ILC が県内に誘致されれば、岩手県の復興や外国人観光客の増加などが期待されます。

皆様からの寄附金

寄附金は事業の実施や財団を運営していく上で大切な財源のひとつです。
仕組みや現在どのように使われているかご説明します。

寄附金？

どのように使われてる？



寄附金とは？

当財団の公益事業（自主事業）実施に必要な財源を確保するため
にお願いしています。自主事業とは、旧遠野市教育文化振興財団と旧遠野国際交流協会が実施していた事業であり、両財団合併後の現在も引き継がれ実施されています。寄附金によって実施されている主な事業は、顕賞事業や文化講演事業、中高生海外派遣交流事業、キッズワールドクラブ（児童向け英語教室）など多種にわたります。これらの事業は全て、皆様から現在までに頂いた寄附金によって実施されています。



寄附者（個人・法人・団体）

寄附申出

受付

寄附者が寄附の用途を下記から定めます。

- ①管理費（財団運営費用）
- ②自主事業費（教育文化事業、国際交流事業）
- ③その他

予算化

国際交流事業で活用

教育文化事業で活用

市民のニーズを大切に

寄附金は、その多くが事業費に使われます。事業は、市民のニーズに合わせて実施しています。昨年からは、アメリカ出身のアレックス・ヒューイ国際化推進支援員が、市内の観光施設でインバウンド（訪日外国人旅行）推進のため活動しています。また、寄附金を活用し、著名な文化人や楽団等を招いて公演事業を行い、教育文化の向上に寄与したいと考えています。

寄附は随時受付

個人や法人、団体からの寄附は随時受付しています。趣旨にご賛同いただける皆様からの寄附をお待ちしております。詳しくは、当財団の寄附受付担当までお問い合わせください。

寄附者 **3,048** 個人・団体（平成29年6月現在）

旧遠野市教育文化振興財団の設立から現在までの43年間で、寄附の件数はのべ3,048件になりました。

寄附者のご厚意に応えるため、必要な事業に大切に使用させていただきます。

ご寄附ありがとうございます

平成28年6月～平成29年6月受付分

（受付順）

▼沼田 功 様	100,000円
▼及川 増徳 様	10,000円
▼奥寺 るり子 様	5,000円
▼菊池 光康 様	5,000円
▼匿名 希望	10,000円
▼匿名 希望	8,528円
▼匿名 希望	2,000円

頂戴した寄附金は、寄附者の意向のとおり活用させていただきます。

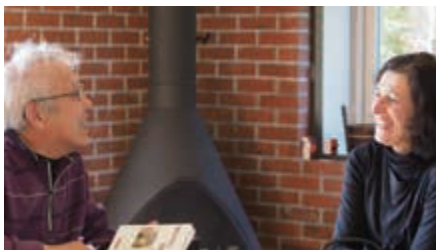


遠野の発酵文化を世界へ



レナータ・ピアッツァさん

—イタリア 出身
—Next Commons Lab 所属



▲大橋進市史編さん委員長から遠野物語を学ぶ



▲日本の発酵文化を講演

私は 3,000 年の歴史があるシチリア島のシラクサ市出身です。小さい頃からイギリスやフランス、アメリカに留学しましたが、東洋文化も知るべきだと思い、ベネチア大学東洋学部日本語学科に入学しました。卒業後は、東京やロンドン、バルセロナに長く在住しました。震災直後、ボランティアで初めて遠野に滞在し、東北の未来を見直したい社会起業家や中小企業、自治体向けの国際ビジネス交流・人材育成プログラム「ハセクラ 2.0」を自力で立ち上げ、バルセロナと東北で4年間勤務しました。

現在は、遠野の地域おこし協力隊として Next Commons Lab に在籍し、どぶろくを代表とする発酵文化の魅力を海外に発信する仕事に携わっています。具体的には、海外での講演や海外企業家向け視察ツアーの計画、外国の食科学大学院生のためのインターンシッププログラムなどを手掛けています。「本物」の日本は都会だけではなく、地域にもあります。地域の文化に接する機会を作れば、帰国した大学院生が自国語で日本の地域の魅力を発信してくれると考えています。これが本インターンシップの最終的な目標です。また、遠野高校と連携した人材育成プロジェクトにも関わっています。

遠野の好きな所は、歴史を感じるお寺、神社などです。また、季節によって表情を変える田畑や早瀬川の風景も素敵だと思います。

Information

第12回遠野市民芸術祭 舞台合同発表会・総合展示会参加者募集！

- ▶開催日時 11月3日(金・祝)、4日(土)
※舞台合同発表会は3日(金・祝)のみ開催となる場合あり
- ▶開催会場 舞台合同発表会／市民センター大ホール
総合展示会／市民体育館
- ▶募集内容 舞台合同発表会／舞踊、演奏、合唱など
総合展示会／絵画、書道、華道など
- ▶申込方法 当財団事務局と各地区センターに備え付けている申込用紙に記入し提出してください。
- ▶募集締切 8月17日(木)

財団ホームページから講座などの申込ができます！

講座の参加申込や自主事業のチケット予約がホームページからできます。仕事の休憩時間や外出先からアクセスしぜひ活用ください！

▶アクセスの手順

- ①財団のホームページにアクセス (<http://www.tono-ecf.or.jp>)
- ②トップページ右上の「お問い合わせ」をクリック
- ③問い合わせフォームに必要事項を記入し「お問い合わせ内容の確認」をクリック
- ④入力内容を確認し「以上の内容で送信する」をクリック
- ⑤受付完了後のメールを返信してご連絡します

▶その他

- ・記入漏れがあった場合、即日受付できない場合があります。
- ・土日祝日及び夜間の受付は、翌日や休み明けの対応となります。

Quamonett 弦楽四重奏

カモネットによる復興支援チャリティーコンサート2017

Violin 辻井 淳

Violin 小林 真奈美

Viola 沖田 孝司

Cello 大西 泰徳

日時 平成29年8月26日(土) 14:00～15:30

会場 遠野市役所新庁舎1階 多目的ホール

定員 100名 **入場料** 無料

※電話またはメールで事前申し込みが必要です

主催：一般財団法人遠野市教育文化振興財団

共催：遠野市 後援：遠野市教育委員会

(公財)朝日新聞文化財団芸術助成公演、がんばろう東日本・熊本！アート支援事業
協賛：株式会社アマービル楽器



Facebook



一般財団法人遠野市教育文化振興財団
〒028-0524 岩手県遠野市新町1-10
TEL0198-62-6191 FAX0198-62-6195



<http://www.tono-ecf.or.jp>
<https://www.facebook.com/tono.ecf>